

和歌山県立橋本高等学校普通科の改編について

和歌山県立橋本高等学校では、2022年度から文部科学省「新時代に対応した高等学校改革推進事業（普通科改革支援事業）」の指定を受け、普通教育を主としながら教科等横断的・探究的な学習の実現に向けた研究を進めてまいりました。このたび、これまでの取組を踏まえ、従来の普通科を「探究科^{※1}」に改編します。

新たな探究科は、普通教育を主としながら、すべての教科・科目で探究的な学びを実現します。自分たちとは違う立場や環境にある人々との交流や、現代的な課題に対する意見交換を通して、自らの意見を深化させるとともに、複合的視点で課題解決を模索・発信していく力をもった生徒の育成を目指します。

また、学校設定科目「世紀の空」を設定し、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を教育資源と捉え、近隣地域の大学、研究機関、企業等と連携しながら、持続可能な社会の実現に向けた提案・発信をするなど、教科横断的・探究的な学習に取り組みます。「自ら課題を発見し、解決する力」や「学びに向かう力」の獲得につなげ、それを他の教科・科目と有機的に関連付けることで、すべての生徒の可能性及び能力を引き出します。



- ・学科の定員については、「和歌山県立高等学校 学校別・学科別募集定員」の発表時に公表（10月下旬予定）します。

※1 学校教育法施行規則等の一部を改正する省令等（2021年3月31日公布）により、高等学校等の特色化・魅力化に向けて、「普通教育を主とする学科」として「学際領域に関する学科」や「地域社会に関する学科」等の普通科以外の学科の設置が可能となりました。今回設置する「探究科」は、この「学際領域に関する学科」に該当します。